

令和 2 年度 職場環境改善等取り組み状況（公表）

公表：令和 3 年 7 月 31 日

事業所名：ココトこども教室

分類	職場環境要件項目および取り組み内容
<p>資質の向上</p>	<p>〔資格取得支援〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和 2 年度に関しては、資格取得を行う職員がおらず、支援は行わなかった。 <p>〔研修の受講〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 「セカンドステップ研修」への受講を検討していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、未受講となった。次年度の受講を検討したい。
<p>労働環境・処遇の改善</p>	<p>〔ICT 活用〕</p> <ul style="list-style-type: none"> VPN ネットワークを活用し、当法人事業所間でもサーバーを共有することで、ミーティングや会議録、勤務表、児童の支援内容等を各職員が閲覧し、情報の共有をすることが出来た。 <p>〔子育てとの両立〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 就業規則 第 4 章勤務 第 38 条『育児時間』および育児-介護規定 第 4 章子の看護休暇第 10 条『子の看護休暇』の活用により、子育てとの両立を図った。 <p>〔職場内コミュニケーション〕</p> <ul style="list-style-type: none"> フォーマルな日々のミーティングや会議では各職員が話す機会を設け、意見を出し合いながら意思決定を進めていった。また、インフォーマルなやりとりや雑談などで、話しやすい雰囲気作りも行った。
<p>その他</p>	<p>〔中途採用への人事制度〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 近接領域からの転職者に対しては、経験年数を 5 年以上または 10 年以上を目安に、同領域と同等の基本給設定を行った。 <p>〔非正規職員から正規職員への転換〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 非正規職員が正規職員への転換に意欲がある場合、採用時期に合わせて面接を実施した。採用要件と非正規職員の状況、条件が合致した場合、採用通知・労働条件通知書等を発行し、入職の手続き（研修を含む）に入った。 <p>〔職員の増員〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 人員配置基準（児童 10 名：職員 2 名）よりも 1～2 名多い体制を取り、支援時の安全管理および業務分担を明確にした上で、負担軽減に努めた。